



令和2年9月7日
中部地方整備局
清水港湾事務所
御前崎市

「釣り」を通じて御前崎港を活性化

～「釣り文化振興モデル港」指定証交付式を開催します～

1. 概要

国土交通省では、令和2年8月3日に、港湾における釣り施設や既存の防波堤の利活用により地方創生を図る「釣り文化振興モデル港」として御前崎港を指定したところです。

この度、9月10日（木）に、御前崎港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式を開催しますのでお知らせいたします。

※「釣り文化振興モデル港」の概要については、別紙－1を参照ください。

【御前崎港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式 概要（主催：御前崎市、中部地方整備局）】

開催日：令和2年9月10日（木）

開催時間：17：00～（15分程度）

場所：御前崎市役所 3階 301会議室
（静岡県御前崎市池新田 5585 番地）

出席者：柳澤重夫御前崎市長、加藤中部地方整備局副局長 他

2. 取材について

取材を希望される方は、別添の「釣り文化振興モデル港指定証交付式 取材申込書」により、事前にFAX又はメールにてお申し込み下さい。

取材申し込み締め切り：令和2年9月9日（水）17：00

※交付式当日の写真提供をご希望の場合は、お知らせください。

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、掛川記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞社、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 木全、富田

TEL：054-352-4148 FAX：054-353-3072

E-mail：pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

御前崎市 建設経済部 商工観光課 企業港湾室 齋藤、松永

TEL：0537-85-1164 FAX：0537-85-1156

E-mail：kigyo@city.omaezaki.shizuoka.jp

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 宛

E-mail : pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

FAX番号 : 054-353-3072

※FAXの場合は到着確認のご連絡をお願い致します。(TEL : 054-352-4148)

釣り文化振興モデル港指定証交付式 取材申込書

申込方法 : 以下にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会社名 : _____ 部署名 : _____
取材者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号 : _____ FAX番号 : _____

申し込み締め切り : 令和2年9月9日(水)17:00必着

- ※ 取材当日は、16:30~17:00の間に式会場(御前崎市役所)にて受付願います。
- ※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスクを着用願います。



令和2年8月3日
港湾局海洋・環境課

「釣り文化振興モデル港」を指定しました
～^{とまこまい}苫小牧港(北海道), ^{おまえざき}御前崎港(静岡県), ^{あおかた}青方港(長崎県)～

国土交通省港湾局は、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用を進めており、令和元年5月から令和2年2月にかけて、地方創生を目的とした釣り文化振興の取組が進められている港湾を「モデル港」として募集し、3港を釣り文化振興モデル港として指定致しました。

地方創生を目的とした観光等の取組を進めている中で、国土交通省港湾局は、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の港湾施設の利活用を進めています。

一方、立ち入りを禁止した防波堤等での釣り人の侵入転落事故等も見受けられますが、安全対策をしっかりと行い、ルールを作り、関係機関の連携の下、防波堤等の港湾施設を多目的使用をしていくことが、むしろ事故の防止・減少につながることもなると考えられます。

このような背景の下、地域の関係者による釣り文化振興の取り組みが進められている港湾を釣り文化の促進をする港湾「モデル港」として平成31年3月29日に13港を指定しています。

今後も、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の港湾施設の利活用を推進していくため、令和元年5月30日から令和2年2月28日まで地元協議会等から2次募集を実施し、今般、3港(苫小牧港、御前崎港、青方港)を「釣り文化振興モデル港」として港湾局長が指定しましたのでお知らせ致します。

「モデル港」には、地方整備局等による協議会等の効率的な運営に関する技術的な支援、(公財)日本釣振興会による安全対策やマナー教育への支援等を予定しています。

【問い合わせ先】

港湾局 (代表) 03-5253-8111

海洋・環境課 港湾環境政策室 白井(内線46672)、小野(内線46674)
直通03-5253-8685、FAX03-5253-1653

釣り文化振興モデル港一覧

別紙 1

所在道県名	港名	協議会等	指定日
北海道	苫小牧港	苫小牧港海釣り施設協議会	R2.8.3
青森県	青森港	青森港釣り利用検討会	H31.3.29
秋田県	秋田港	秋田港外港地区北防波堤釣り開放に向けた検討会	H31.3.29
福島県	小名浜港	いわき小名浜みなとオアシス連絡協議会	H31.3.29
	相馬港	新地町海釣り公園協議会	H31.3.29
新潟県	新潟港	新潟港(東港区)第2東防波堤釣り開放等にかかる連絡会	H31.3.29
	直江津港	直江津港第3東防波堤釣り開放等にかかる協議会	H31.3.29
静岡県	熱海港	熱海港海釣り施設連絡協議会	H31.3.29
	清水港	清水港フィッシングエリア振興協議会	H31.3.29
	御前崎港	御前崎みなとまち振興連絡会	R2.8.3
高知県	高知港	高知港の利活用等にかかる協議会	H31.3.29
山口県	下関港	下関港湾協会	H31.3.29
福岡県	北九州港	北九州釣りいこか倶楽部	H31.3.29
	芦屋港	芦屋港海釣り施設運営協議会	H31.3.29
長崎県	青方港	五島楽釣上五島協議会	R2.8.3
大分県	別府港	別府国際観光港みなとまちづくり協議会	H31.3.29

